

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会
令和3年度 第6回理事会 議事録

- 1.開催日時 令和4年2月25日 午後7:05～午後8:35
- 2.開催場所 ZOOM会議
- 3.理事総数 12名
- 4.出席者数 8名（書面表決書3名）
出席者（山西哲郎、宇佐美彰朗、保原幸夫、森川貞夫、小林均、黒田伸、比嘉正樹、
岩山海渡 敬称略）
書面表決書（前河洋一、鈴木良雄、菅原由大 敬称略）
オブザーバー（進藤充 敬称略）
- 5.議長選任 議長として山西哲郎氏が選出された。
- 6.議事の経過の概要および議決の結果
- 第1号議案 前回理事会（9月22日開催分）議事録に関する件
保原氏から各理事に対し過日メールにて送信し、内容を確認していただいたが、特に疑義等が
なかつたので承認されたものとする旨報告があった。
- 第2号議案 議事録署名人の指名について
議事録署名人として宇佐美彰朗氏と保原幸夫氏が選出された。
- 第3号議案 監事選任について
現監事の高橋氏より辞任したい旨申し出があったので、後任の方を選任する必要が生じた。
会員の進藤氏に打診したところ快諾を得られたのでお願いすることになった。
- 第4号議案 令和3年度事業報告書案および収支見込みについて
保原氏より当年度の事業振り返りと収支見込みについて説明があり、事業報告書および活動計算書の内容については承認を得られた。確定版について最終承認を得た後に東京都に提出する。
- 2021メルボルンマラソン
新型コロナウイルスの影響で海外からの参加は出来なくなった。
申し込みのあった1名の方には参加費全額を返還した。
- J S I E ランニング教室
「熟年ランニングスクール」は緊急事態宣言発令中も3人が継続してくれたおかげで、10月以降は10名程度の参加で継続している。
毎月2回の「エコノミカルランニング教室」も約5名のコアメンバーが継続参加してくれている。
- 北海道マラソン教室
昨年同様、講師派遣という形で「フォームチェック＆アドバイス」を宇佐美氏に実施して頂いた。

●月次支援金

1月～10月の10ヶ月分として200万円の収入があった。

昨年度と違ってNPO特例給付なので税金の徴収はないと思うが、今後税理士等と相談し、適切な会計処理をすることとする。

事業収支は基本的に±0だが、支援金収入があったので、当期末の正味財産額は350万円程度になる見込みである。

第5号議案 令和4年度事業計画案について

保原氏より、「2022メルボルンマラソン日本事務局」および「JSIEエコノミカルランニング教室」、「熟年ランニングスクール」、「北海道マラソン教室」については継続を予定しているがそれ以外はまったく白紙なので、皆さんからの提案をお願いする旨説明があった。

しかし、事務局から「事業計画書案」の形で提示されないと議論はできないということで、本案件は次回に繰り延べすることになった。

第6号議案 その他

■次回理事会について

3月25日(金)19時～20時30分に開催することとなった。

主要議題は令和4年度活動計画について。

以上をもって議案全部の審議を終了したので、午後8時35分議長は閉会を宣言し散会した。

上記の議決を明確にするため、議長及び議事録署名人において下記に署名・押印する。

令和4年2月25日

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会

議長

山西裕介



議事録署名人

宇佐美彰朗



議事録署名人

伴章幸夫

